

中世荘園村落の 環境歴史学

東大寺領美濃国大井荘の研究

海老澤 衷 編



吉川弘文館

「莊」、以上の三部構成をとる。これらは二〇一五年度から二〇一八年度にかけて進めてきた科学研究費基盤研究(A)一般「既存荘園村落情報のデジタル・アーカイブ化と現在のIT環境下における研究方法の確立」(15H01893)の成果の一部である。

この研究を進めるにあたっては、大垣市教育委員会、大垣市立図書館、まちづくり工房大垣歴史観光グループにたいへんお世話になった。あらためて御礼申し上げる次第である。また、大山喬平氏の提言によって立ち上げられた「ムラの戸籍簿」研究会(代表三枝暁子氏)から多大な協力を頂いたこと、編集段階において、佐々木葉氏、飯沼賢司氏、井上聡氏、高橋敏子氏、木村茂光氏、高木徳郎氏、清水克行氏、鎌倉佐保氏、三枝暁子氏、下村周太郎氏から各論文に貴重なコメントを頂き、また吉川弘文館の堤崇志氏、矢島初穂氏から全般にわたって一方ならぬ御配慮を賜ったことを明記しておきたい。

二〇一八年四月二五日

海老澤 衷

目次

まえがき	海老澤 衷
凡 例	
大井荘域小字図	
大井荘域灌漑図	
大井荘を研究するための基礎資料	遠藤基郎

第I部 荘園研究の技術と論理

第一章 荘園から城下町へ

——継承されるハザードへの対応と流通、文化——

海老澤 衷……二

第二章 奈良盆地の条里・条坊史料とGIS利用の可能性

——「奈良盆地歴史地理データベース」を事例に——

出田 和久……三

第三章 美濃国大井荘の成立事情と成立当初の荘域

田島 公……一四

第四章 美濃国大井荘の諸問題

稲葉伸道……一〇

第II部 荘園の現地調査と地域社会

第一章 美濃国大井荘の中世化と「開発領主」大中臣氏

赤松秀亮……一〇一

第二章 美濃国大井荘の土地利用と水害

土山祐之……一〇六

——都市化地域における現地調査の可能性——

第三章 美濃国大井荘における景観の変遷

高橋 傑……一〇五

——三塚を中心に——

第四章 美濃国大井荘と周辺地域の関係

久下沼 讓……一〇三

——大井荘一条五里の問題を中心に——

第五章 検注と条里

似鳥雄一……一〇二

——美濃国大井荘検注帳の分析を中心に——

第III部 東大寺の寺院運営と大井荘

第一章 美濃国大井荘を史料論から考える

遠藤基郎……一〇七

第二章 中世前期における伊勢神宮造営料賦課の構造

永沼菜未……一〇四

——東大寺領荘園を事例として——

第三章 東大寺雑掌賢舜と東大寺大勧進

山口啄実……一〇三

第四章 鎌倉期における大井荘下司職相論と東大寺寺院機構

白川宗源……一〇五

執筆者紹介